

令和3年第1回保土ヶ谷区区づくり推進横浜市会議員会議

令和3年2月5日（金） 議員団会議終了後
保土ヶ谷区役所4階 401会議室

次 第

議題

- 1 令和3年度保土ヶ谷区編成予算案について
- 2 その他

議題 1

令和 3 年度

保土ヶ谷区編成予算案概要

《目次》

1	令和3年度保土ヶ谷区編成予算案について	1
2	個性ある区づくり推進費自主企画事業について	3
(1)	自主企画事業施策体系	3
(2)	主な事業の概要	
	災害対策推進事業	4
	星川駅周辺の魅力づくり事業	5
	多文化共生まちづくり事業	6
	はぐくみプロジェクト	7
	障害者地域支えあい連携推進事業	8
(3)	自主企画事業一覧	9
(4)	統合事業費一覧	14
3	当区からの提案に基づく企画事業	
(1)	《参考1》区局連携促進事業	15
(2)	《参考2》元気な地域づくり推進事業	15

1 令和3年度保土ヶ谷区編成予算案について

～「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」に向けて～

地域の課題や特性などを踏まえ、3年度は、個性ある区づくり推進費 683,565 千円、区局連携促進事業・元気な地域づくり推進事業 4,119 千円の予算を編成しました。

自主企画事業については、豪雨災害の激甚化・頻発化やコロナ禍の長期化は、区民の皆様の暮らしに大きな影響を及ぼしています。高齢化が進む中、「区民の安全・安心」を念頭に、新しい生活様式への対応を進め、地域資源の積極的な活用や新たな担い手育成と裾野の拡大の視点から、事業の企画、見直し等を行い、全37事業で予算を編成しました。

(1) 個性ある区づくり推進費区分別総括表

(単位:千円)

区分	3年度予算案	2年度予算	増△減
自主企画事業費	101,682	100,982	700
統合事務事業費	43,116	43,180	△64
区庁舎・区民利用施設管理費	538,767	538,817	△50
合 計	683,565	682,979	586

(2) 内訳

ア 自主企画事業費 (全 37 事業)

(単位:千円)

区分	3年度予算案	2年度予算	増△減
暮らしの安全・安心の確保	22,182	23,088	△906
誰もが健やかに暮らせる環境づくり	24,157	24,542	△385
つながり・支えあいの推進	25,938	21,981	3,957
魅力あるまちづくり	18,157	18,666	△509
信頼される区役所づくり ～「チーム保土ヶ谷」の強化～	11,248	12,705	△1,457
合 計	101,682	100,982	700

イ 統合事務事業費

(単位：千円)

区分	3年度予算案	2年度予算	増△減
統合事務費	23,786	24,938	△1,152
統合事業費	19,330	18,242	1,088
合 計	43,116	43,180	△64

ウ 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位：千円)

区分	3年度予算案	2年度予算	増△減
区庁舎	100,616	101,037	△421
ほどがや市民活動センター	26,129	25,879	250
土木事務所	9,060	8,857	203
公会堂	56,384	56,384	0
地区センター等	337,657	337,739	△82
広場・遊び場	2,388	2,388	0
区庁舎・区民利用施設修繕費	6,533	6,533	0
合 計	538,767	538,817	△50

(3) 当区からの提案に基づく企画事業費

(単位：千円)

区分	3年度予算案	2年度予算	増△減
区局連携促進事業 ※1	2,000	3,000	△1,000
内訳 星川駅周辺のバス交通アクセス向上検討事業（道路局）	2,000	3,000	△1,000
元気な地域づくり推進事業 ※2	2,119	4,709	△2,590
内訳 “輝け、地域力！”事業	1,120	2,581	△1,461
内訳 地域・まちづくり活動支援事業	689	1,217	△528
内訳 保土ヶ谷ほっとなまちづくり地区別計画推進事業	310	911	△601
合 計	4,119	7,709	△3,590

※1 個性ある区づくり推進費の財源を活用し、区と局が連携して行う事業。事業所管局に予算計上。

※2 地域の特性に応じて区が事業提案し、市民局予算を用いて実施する事業。

2 個性ある区づくり推進費自主企画事業について

【自主企画事業施策体系（全37事業、計：101,682千円）】

◆ 暮らしの安全・安心の確保（全5事業）	22,182千円
災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動や避難所の感染症対策を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、交通安全対策、防犯、食の安全や地球温暖化防止行動の支援などに取り組みます。 《主な事業》災害対策推進、暮らしの衛生サポート	
◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり（全9事業）	24,157千円
誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。 《主な事業》ほどがやhappy子育て、ほどがや元気づくり	
◆ つながり・支えあいの推進（全11事業）	25,938千円
自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進、高齢者や障害のある方への支援や多文化共生の推進等、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。 《主な事業》【新規】多文化共生まちづくり、障害者地域支えあい連携推進、はぐくみプロジェクト	
◆ 魅力あるまちづくり（全9事業）	18,157千円
自然や歴史・文化などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、商店街振興、地産地消の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着をはぐくみます。 《主な事業》星川駅周辺の魅力づくり、花薫るきれいな街ほどがや	
◆ 信頼される区役所づくり～「チーム保土ヶ谷」の強化～（全3事業）	11,248千円
窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求するとともに、感染症対策の徹底等、庁舎等の環境を整備します。また、複合的な地域課題の解決に向けて、区役所各課が連携し、取り組みます。 《主な事業》窓口サービス向上、「利用しやすい区役所」推進	

※太字で記載しました5つの事業については、4～8ページに事業概要を掲載しています。

(2) 主な事業の概要

施策分野・事業名	3年度予算案	2年度予算	増▲減
◆暮らしの安全・安心の確保 災害対策推進事業 (20万区民の自助・共助による減災運動) (総務課)	11,536 千円	10,613 千円	923 千円

現在、地域防災の担い手は高齢者層を中心となっており、将来に向けて後進の育成が課題となっています。また、近年激甚化の進む風水害に対しては、震災時と避難所が異なることについての継続的な広報・啓発が必要です。さらに、避難所の運営に関しては、感染症対策を踏まえた安心・安全の確保が急務となっています。これらを踏まえ、自助・共助・公助のさらなる推進に向けて取組を実施します。

事業内容

1 将来の地域防災の担い手育成(がやっこ防災育成事業)

- (1) 全小中学校を対象とした防災ガイド等の配付と出前授業の実施【拡充】
- (2) 小学4年生を対象に防災スキルチェックを実施し「がやっこレスキュー隊Jr.」として認定し、防災への関心を醸成【新規】



◆ がやっこ防災講習会の様子

2 自助・共助のさらなる広報啓発と取組の推進

- (1) 地震・風水害それぞれに応じた避難所等の周知
- (2) 鉄道駅や商業施設・金融機関等と連携した広報啓発【拡充】
- (3) 高齢者世帯を主に対象とした取付作業までを行う感震ブレーカー設置支援の実施【新規】



◆ 避難所用間仕切りテント

3 避難所運営体制の強化

- (1) 震災時における補充的避難所の具体的運用の協議
- (2) 地域防災拠点運営委員の意見等を踏まえた避難所感染症対策物資の追加配備【拡充】
- (3) 地域防災拠点管理運営委員を対象とした感染症対策を踏まえた避難所運営研修の実施

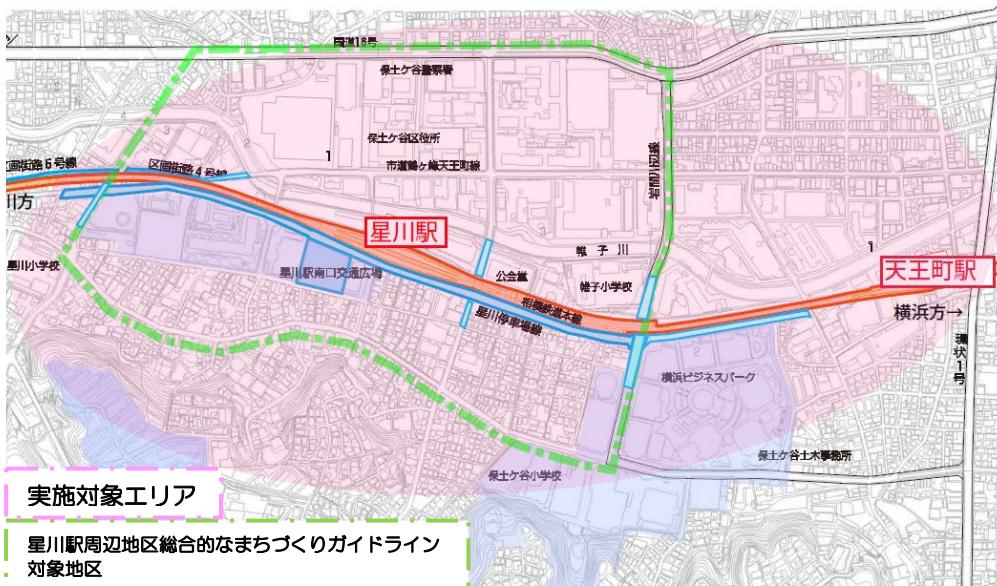
施策分野・事業名	3年度予算案	2年度予算	増▲減
◆ 魅力あるまちづくり 星川駅周辺の魅力づくり事業（区政推進課）	3, 150 千円	5, 000 千円	▲1, 850 千円

「星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドライン」における「利便性高く魅力あふれるまちづくり」を推進するため、保土ヶ谷区、株式会社相鉄アーバンクリエイツ、株式会社相鉄ビルマネジメント、相模鉄道株式会社の4者で、「星川駅周辺等の魅力づくり基本協定書」を令和2年12月に締結しました。

この協定に基づき、星川駅から天王町駅周辺のまちづくりの機運を盛り上げる取組を実施します。

◆ 基本協定の取組事項

- (1) 地域資源の活用等を通じた、まちの新たな魅力づくりに関する事項
- (2) 様々な主体による地域交流や地域活動の持続的な推進に関する事項
- (3) 多世代、多文化、働き、学び、暮らしの安全安心等に関する事項
- (4) むらしを支える拠点の形成に関する事項
- (5) その他地域の課題解決に資する事項



◆ 基本協定に基づく取組の実施対象エリア

事業内容

- 1 区民・事業者・行政が連携しまちづくりを進めるため、星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドラインの周知やガイドラインに基づく取組状況を共有します。
- 2 魅力発信動画によるPRやウェブページ作成等、各種媒体を活用した、親しみやすくわかりやすい情報発信を行います。
- 3 地域活動団体、周辺小学校、大学など様々な主体に参加いただきながら、地域交流や地域活動の活性化のため、イベント等を実施します。

施策分野・事業名	3年度予算案	2年度予算	増▲減
◆ つながり・支えあいの推進 《新規》多文化共生まちづくり事業（区政推進課・地域振興課）	3, 090 千円	665 千円	2, 425 千円

保土ヶ谷区には 5,855 人(令和2年4月末現在)の外国人が生活しており、区の人口に占める割合は 2.8%(18 区中7位)。今後も外国人人口の増加が予想されるため、外国人が抱える課題や、外国人の増加に伴う地域における課題を把握し対応していくことが必要です。

また、「ほどがや国際交流ラウンジ」が手狭となっているため、本来有すべき機能が発揮できており、対策が必要です。これらの課題に対応し、多文化共生のまちづくりを推進するための取組を実施します。

◆ 区人口に占める外国人人口の割合（令和2年4月末現在）

中区	南区	西区	鶴見区	神奈川区	磯子区	保土ヶ谷区	緑区	港北区
11.5%	5.6%	5.0%	4.8%	3.1%	3.1%	2.8%	2.4%	2.0%
都筑区	泉区	瀬谷区	金沢区	戸塚区	青葉区	港南区	旭区	栄区
1.7%	1.7%	1.6%	1.6%	1.6%	1.4%	1.3%	1.3%	1.0%

事業内容

1 多文化共生まちづくり計画(仮称)の策定

次の事項に係る調査等を行い、保土ヶ谷区における多文化共生施策の方向性を明らかにした上で、具体的な行動計画である「保土ヶ谷区多文化共生まちづくり計画(仮称)」を策定

- (1) 保土ヶ谷区における外国人を取り巻く現状・課題の把握・分析、今後必要な事業展開の検討
- (2) 「ほどがや国際交流ラウンジ」の現状・課題の把握・分析、対応策の検討

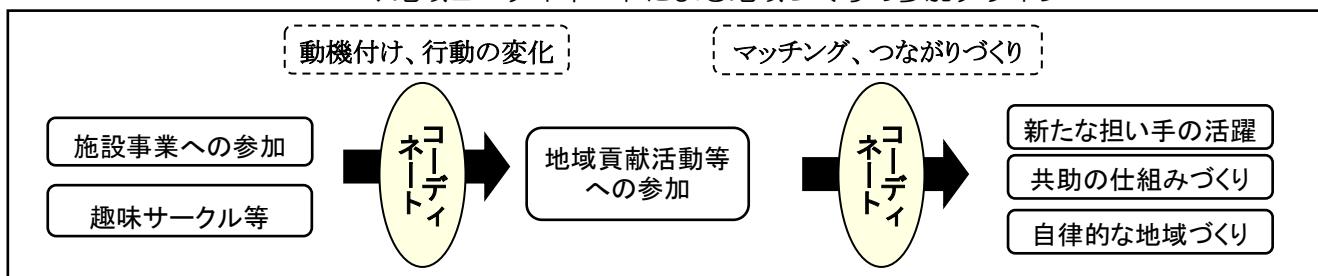
2 地域資源を生かした多文化共生の推進

地域コミュニティでの多文化共生を推進するため、横浜国立大学留学生や区内活動団体等と連携した、多文化共生の広報・広聴、多文化交流などの取組を実施

施策分野・事業名	3年度予算案	2年度予算	増▲減
◆つながり・支えあいの推進 はぐくみプロジェクト 《新規》<地区センター・コミュニティハウスの地域コーディネート機能強化研修・実践支援>（地域振興課）	1,036 千円	— 千円	— 千円

地域における担い手不足に対応するとともに、地域コミュニティを活性化するため、これまで主に貸館として運用していた地区センターやコミュニティハウスのコーディネート機能を充実させます。地区センター等が地域まちづくりの拠点として区民の活動やつながりづくりを支援することで、地域における新たな担い手の発掘や共助の仕組みの構築を図ります。

◆地域コーディネートによる地域づくりの参加デザイン



事業内容

1 地域コーディネート研修及び企画の実践支援

コーディネートの理解を深め、学習プログラムや企画の立て方を身につける研修の開催及び研修内容を実践し、地域コーディネートを始める施設の支援

2 地域コーディネートガイドラインの運用及び指定管理者選定要件への反映【新規】

令和2年度の検討会を踏まえ、地域コーディネートのガイドラインに基づいた運用を各施設で実践するとともに、地域コーディネートの要件を指定管理者の仕様・評価基準に反映

3 ステップアップ補助金【新規】

地域コーディネートに当たり、地区センター・コミュニティハウスが団体に働きかけるツールとして活用するため、料理教室が新たに子ども食堂に参加するなど、趣味的サークル・団体が新たに地域とつながる活動・取組を行う際の活動補助金を新設

◆事業スケジュール

令和2年度	3年度	4年度以降
地域コーディネート研修		
地域コーディネート企画の実践支援	各施設の自主事業として運用	
検討会 (ガイドライン策定)	【新規】地域コーディネートガイドライン運用	
	【新規】指定管理者選定の要件に地域コーディネートを付加	
	【新規】ステップアップ補助金運用	

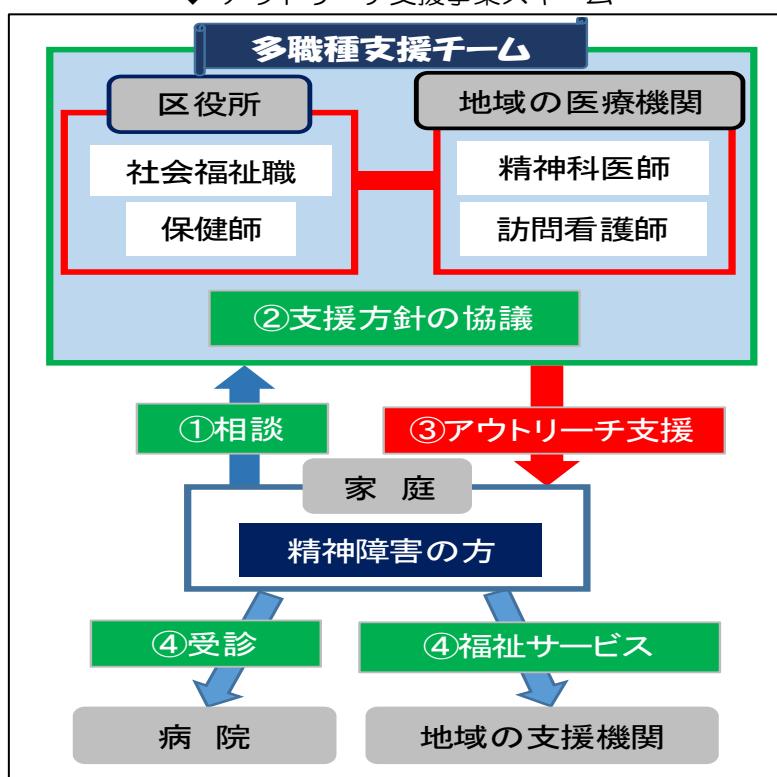
施策分野・事業名	3年度予算案	2年度予算	増▲減
◆つながり・支えあいの推進			
障害者地域支えあい連携推進事業 «新規»<多職種連携による包括的なアウトリーチ支援> (高齢・障害支援課)	564 千円	— 千円	— 千円

精神障害者に係る相談件数は年々増加傾向にあり、特に精神科未治療者や治療中断者など、医療的な支援に繋がっておらず重篤化するケースが増えています。そこで、区役所や精神科病院、訪問看護事業所等の支援機関が連携し、医療、保健、福祉、生活支援まで、早期の段階から「多職種連携による包括的なアウトリーチ支援」を実施します。

事業内容

- 1 地域の医療従事者等、外部の専門職を交えた「多職種支援チーム」を新たに編成し、他区に先駆けて、精神疾患の重篤化を防ぐためのアウトリーチ支援を実施
- 2 治療中断者や未治療者に係る相談に対し、面接等を通じて対象者を選定
- 3 対応方針の決定や早期のアウトリーチ支援を実施し、医療受診や生活全体の支援まで包括的に対応
- 4 本事業を通じて得られた課題や効果の検証

◆ アウトリーチ支援事業スキーム



(3) 自主企画事業一覧 (R3 101,682 千円・37 事業 R2 100,982 千円)

◆ 暮らしの安全・安心の確保 【22, 182 千円】

災害対策として、引き続き自助・共助による減災運動や避難所の感染症対策を推進します。また、誰もが安全に安心して暮らせるよう、交通安全対策、防犯、食の安全や地球温暖化防止行動の支援などに取り組みます。

1 エコ活動推進事業【R3 318 千円・R2 770 千円】

横浜市地球温暖化対策実行計画に掲げた「温室効果ガス排出量を2020年度までに22%、2030年度までに30%、2050年度までに80%以上削減（2013年度比）」の目標及び目指す姿である「Zero Carbon Yokohama」を達成するため、区民一人ひとりが地球温暖化防止行動に取り組むための支援を行います。

2 災害対策推進事業（20万区民の自助・共助による減災運動）

【R3 11, 536 千円・R2 10, 613 千円】

安全・安心に暮らすことができる保土ヶ谷区の実現のため、危機管理・地域防災力の向上を図ります。予算増の主な理由は、地震ブレーカーの設置補助や避難所の感染症対策の充実などによるものです。

3 保土ヶ谷区地域防犯力向上事業【R3 5, 697 千円・R2 5, 964 千円】

警察、地域、関係団体と連携して地域の防犯力を向上することで、特殊詐欺（振り込め詐欺など）をはじめとした犯罪を防止し、安全・安心なまちづくりを推進します。

4 交通安全対策事業【R3 3, 643 千円・R2 4, 384 千円】

交通安全運動や交通安全教育を実施して交通事故の防止を推進します。また、駅周辺の自転車等放置防止のため、「自転車等放置防止監視員」を配置して利用者に啓発します。

5 暮らしの衛生サポート事業【R3 988 千円・R2 1, 357 千円】

生活衛生に関する最新情報や正しい知識についてわかりやすく啓発し、区民の安全・安心な食と生活環境づくりを支援します。

◆ 誰もが健やかに暮らせる環境づくり 【24, 157千円】

誰もが住み慣れたまちでいきいきと健康に暮らせるよう、地域における様々な団体と協働しながら、子育てしやすい環境づくり、生活習慣病予防、介護予防などに取り組みます。また、スポーツを通じた健康づくりを推進します。

6 スポーツの街ほどがや推進事業【R3 3, 612 千円・R2 4, 063 千円】

スポーツ推進委員や区体育協会と協力し、誰もが身近にスポーツに親しめる環境づくりを推進するとともに、区内唯一のプロスポーツチームである横浜FCとの連携を通じて、区民が一流のプレーを観戦する機会などを創出することで、区民のスポーツへの関心を高め、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。

7 がやっこ育成事業【R3 1,812千円・R2 2,102千円】

青少年の健全育成に関して、子ども会や地域の資産（横浜国立大学や水田）と連携、活用し、未来を担う青少年が健やかに成長できる地域環境の実現を図ります。また、児童をはじめ、区民の世代間交流の場をつくるとともに、事業を通じて地域の新たな担い手として活躍していただききっかけを作ります。

8 がやっこキッズ学び育み事業【R3 3,064千円・R2 2,950千円】

学校以外での学習機会に恵まれない子どもたちが基礎学力や学習習慣を身に着けられるよう、放課後キッズクラブの特別プログラムとして、参加を希望する児童に対する学習アドバイザー等による学習支援を行います。

9 ほどがや happy 子育て～妊娠期からの安心サポート～

【R3 6,204千円・R2 6,062千円】

地域で孤立しないよう、人とつながる子育てを支援していくため、「安心して子育てできるまち保土ヶ谷」として、妊娠期から学齢期まで、トータルで子育てをサポートする事業を実施します。なお、実施に当たっては、各地区の特徴を生かし、地域の多世代の方々や子育て関係機関と連携しながら進めています。

10 こどもを守ろう！地域子育てつながり事業

【R3 1,698千円・R2 2,037千円】

こども虐待防止について広く区民に関心を持ってもらうとともに、子育て支援に関わる関係機関や地域との連携を強化し、地域の見守りの力を高めます。また、孤立しやすいひとり親の養育者について、貧困対策や女性の自立のための支援を行い、安定した生活につなげます。

11 ほどがや歯っぴい Health 事業【R3 1,400千円・R2 1,400千円】

口腔の健康状態は全身に大きく影響します。歯の生え始めからのむし歯予防、成人期以降の歯周病予防やオーラルフレイル予防まで、生涯にわたり口腔内を健康に保つために必要な知識や口腔内のお手入れ方法について、実技指導等を取り入れながら啓発します。

12 ほどがや元気づくり事業【R3 4,853千円・R2 4,380千円】

企業と連携した区民への健康に関する情報提供や保土ヶ谷産野菜を活用した食生活改善等の健康づくりを啓発し、自分自身で健康の維持・増進をする機運を高めます。

13 輝けシニア！2025事業【R3 899千円・R2 1,429千円】

高齢者が可能な限り地域で自立した生活が送れるよう、その人の状態に応じて健康づくり・介護予防及び社会参加等を支援するとともに、本人・家族及び地域の支え合いや介護、医療、関係機関の連携を進めます。

14 学齢障害児フレンドサポート事業【R3 615千円・R2 689千円】

障害児と家族が身近な地域で安心した生活が送れるよう、学齢障害児に外出の機会を設け、地域での余暇活動を支援します。

◆ つながり・支えあいの推進 【25, 938千円】

自治会町内会をはじめとした幅広い分野の関係団体の皆様等との協働を推進するとともに、地域活動や団体間の連携強化を支援します。また、地域での見守り活動の推進、高齢者や障害のある方への支援や多文化共生の推進等、地域の様々な活動の担い手の確保に取り組みます。

15 広聴の区民協働事業【R3 841千円・R2 832千円】

「地域のつどい」「区民のつどい」の開催等の区民会議活動を行うほか、区民会議活動を広く区民にお知らせするニュース「やまびこ」を発行します。

16 《新規》多文化共生まちづくり事業【R3 3,090千円・R2 665千円】

外国人と日本人が相互理解を深め、とともに地域の一員として安心して暮らせる多文化共生のまちづくりを進めていくために必要な事業を実施します。予算増の主な理由は、多文化共生に関する課題や解決策の調査委託などによるものです。

17 《新規》ICT活用支援事業【R3 1,305千円】

新たな生活様式を踏まえ、ICTを活用した地域の活動や交流が展開できるよう、地域活動におけるICTの活用を支援します。

18 ほどがや区民まつり【R3 4,900千円・R2 4,900千円】

区民・区内各種団体や地域コミュニティの交流促進のため、区民が主体となって企画・運営を行い、区民が参加する「区民まつり」を開催します。

19 自治会町内会支援事業【R3 3,548千円・R2 3,735千円】

市政・区政に関する情報提供などを行い、地域活動の根幹となる自治会町内会活動を支援します。

20 市民活動支援事業【R3 4,211千円・R2 4,149千円】

市民活動・生涯学習活動の拠点として、地域で活動する区民や団体間の連携・協働の支援への意識を持って、地域に密着したきめ細やかな支援を行います。

21 はぐくみプロジェクト【R3 3,162千円・R2 3,140千円】

区民が地域に関心を持つきっかけをつくり、地域活動に参加する機会を設けることで、協働の担い手となる主体性のある人材の発掘・育成を行います。また、区民利用施設が連携して地域活動を活性化する体制づくりを目指して、施設職員・区職員のスキルアップと情報共有を図る研修を実施します。

22 障害者地域支えあい連携推進事業【R3 1,301千円・R2 987千円】

障害者支援関係機関が課題解決に向けて話し合う保土ヶ谷区地域自立支援協議会の円滑な運営及び活動を支援します。また、障害者施設の自主製品販売の販路確保を支援するとともに、新たな取組として、精神科未治療者や治療中断者の重篤化を防ぐため、多職種連携によるアウトリーチ支援を実施します。

23 ほどがや花のおもてなし事業【R3 1,030千円・R2 812千円】

障害のある方の社会参加の機会を増やすとともに、区庁舎の窓口環境の向上を目的に、障害福祉事業所と連携してフラワーアレンジメントを作製し、区役所内の窓口に展示します。

24 保土ヶ谷ほっとなまちづくり推進事業【R3 1,300千円・R2 923千円】

第4期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）（計画期間：令和3年度から令和7年度まで）を推進します。また、庁内で連携するとともに、各地域が抱える様々な課題に対し主体的に取組を進められるよう、地区支援チームが各地域の活動を支援します。

25 地域見守り推進事業【R3 1,250千円・R2 1,268千円】

ひとり暮らし高齢者等が地域でつながりを持ち、孤立せずに安心して暮らすことができるよう、民生委員・児童委員だけでなく、地域にお住いのあんしん訪問員（ボランティア）が民生委員・児童委員を通じて、区役所や地域包括支援センター等と連携しながら継続的に見守ります。

また、あんしん訪問員とともに地域の見守り等を行っている、民生委員・児童委員の活動を補佐する協力員を配置し、物理的・精神的負担軽減を図るとともに、その活動を地域住民に正しく理解していただくための広報・啓発を行います。

◆ 魅力あるまちづくり【18,157千円】

自然や歴史・文化などの地域資源を生かした取組や鉄道駅周辺のまちづくり、商店街振興、地産地消の取組等、活力あるまちづくりを推進します。また、区の魅力を高めて発信し、地域への愛着をはぐくみます。

26 広報推進事業【R3 3,132千円・R2 726千円】

様々な広報手段を総合的に運用することにより、重層的・多角的な広報活動を展開します。予算増の主な理由は、デジタルサイネージによる広報の充実やガイドマップの作成などによるものです。

27 歴史浪漫ほどがや事業【R3 2,397千円・R2 2,667千円】

旧東海道の宿場町に代表される保土ヶ谷区ならではの歴史的魅力を生かしたまちづくりを、区民や他の関係区局と協働で進めます。

28 星川駅周辺の魅力づくり事業【R3 3,150千円・R2 5,000千円】

星川駅高架下空間やその周辺において、地区の歴史を生かし、魅力向上を図るため、星川駅周辺地区総合的なまちづくりガイドラインにおける「利便性が高く魅力あふれるまちづくり」の推進のための取組を実施します。また、周辺公共施設との連携により、区心部にふさわしい機能強化を図ります。

29 保土ヶ谷商工業支援事業【R3 583千円・R2 578千円】

地域コミュニティの担い手である商店街の活性化を図るために、区商店街連合会に加盟する商店街の宣伝をする場を提供し、商店街の支援を行います。さらに、商店街だけでなく製造業を含む企業の支援も行っていきます。

30 地産地消推進事業【R3 379千円・R2 408千円】

農家・地域活動団体・区役所が協力し、区民が「農」を感じられる取組を通じて、区内の農業振興を図るとともに、地産地消の取組を進めます。

31 国際文化理解事業【R3 883 千円・R2 948 千円】
国際文化の理解を深めるため文化紹介事業を実施し、ブルガリアをはじめとする多様な文化を持つ人々と共に生きる社会を目指します。
32 花薫るきれいな街ほどがや事業【R3 4, 246 千円・R2 4, 842 千円】
「ほどがや花憲章」とその理念をより一層周知・普及するとともに、地域と連携しながら清潔できれいな花の街ほどがやを目指します。
33 読書活動推進事業【R3 660 千円・R2 750 千円】
区役所・図書館・学校・区民利用施設等が連携し、読書活動の啓発や読書に親しむ講座などを実施することで、保土ヶ谷区民の読書活動を推進します。
34 保土ヶ谷区芸術の街【R3 2, 727 千円・R2 2, 747 千円】
保土ヶ谷区内の文化活動による地域振興を目指して、区民文化祭、区民ギャラリー、区民コンサート及び区の歌普及の各事業を実施します。
<信頼される区役所づくり～「チーム保土ヶ谷」の強化～【11, 248 千円】
窓口サービスの効率化や利便性の向上を追求するとともに、感染症対策の徹底等、庁舎等の環境を整備します。また、複合的な地域課題の解決に向けて、区役所各課が連携し、取り組みます。
35 区総合調整事業【R3 2, 000 千円・R2 2, 000 千円】
保土ヶ谷区の基本目標である「いつまでも住み続けたいまち ほどがや」の実現に向け、予算編成時に想定していなかった緊急的・突発的な課題に対して、柔軟に対応します。
36 「利用しやすい区役所」推進事業【R3 8, 545 千円・R2 10, 022 千円】
区民の皆様が安心して快適に利用できるよう区庁舎・区民利用施設の環境を整備・改善し、区民サービスを向上します。
37 窓口サービス向上事業【R3 703 千円・R2 683 千円】
職員一人ひとりが区民の皆さんに寄り添い、丁寧で迅速なサービスの提供を行うことができるよう、応対マナーや人権感覚の向上を図ります。また、庁内連携を進め、環境整備や業務改善に取り組みます。

(4) 統合事業費一覧 (R3 19, 330 千円・9事業 R2 18, 242 千円))

1 広報よこはま発行事業【R3 8, 744 千円・R2 8, 128 千円】

「広報よこはま ほどがや区版」を毎月発行することにより、市民が必要とする区政・事業等の行政情報を、分かりやすく正確に広報します。

2 広聴の相談事業【R3 696 千円・R2 670 千円】

区民の多様な相談事項に応じて、法律相談等の機会を提供します。

3 クリーンタウンほどがや事業【R3 655 千円・R2 668 千円】

次世代につなげる魅力あるほどがやのまちづくりをめざし、「ヨコハマ3R夢（スリム）プラン」事業の推進と街の美化事業に取り組みます。

4 消費生活対策事業【R3 101 千円・R2 101 千円】

地域社会の安全で快適な消費生活を実現するため、悪質商法対策や消費生活向上に向け普及啓発を図ります。

5 緊急時情報システム事業【R3 544 千円・R2 290 千円】

双方向機能を有する電話を利用した緊急時情報システムの運用を行い、災害等に関する緊急情報を区から直接、即時避難勧告対象区域に居住する区民に対して発信し、迅速な避難行動を促します。

6 スポーツ推進委員事業【R3 3,540 千円・R2 2,270 千円】

誰もが身近な場所でスポーツに親しめる環境づくりを推進し、スポーツを通じた区民の暮らしの充実やまちの活性化を図ります。

7 青少年指導員事業【R3 3,910 千円・R2 4,975 千円】

青少年の健全育成を行うため、区または地域において青少年を対象にした事業を実施します。また、青少年の健全育成活動を推進する人材の育成及び研修事業を実施します。

8 学校・家庭・地域連携事業【R3 960 千円・R2 960 千円】

青少年の非行防止や健全育成を推進するため、学校・家庭・地域が連携し地域の特性を生かしながら自主的に実施する事業を支援します。

9 健康づくり月間事業【R3 180 千円・R2 180 千円】

保健・衛生に関する正しい知識の普及、健康寿命の延伸に向けた健康意識の啓発、市民と行政が連携した健康づくり運動の推進、及び地域に根ざした自発的な健康づくりを促進し、市民の生涯にわたる健康づくりに寄与することを目的に、9月から11月までを健康づくり月間と位置づけ、事業を実施します。

3 当区からの提案に基づく企画事業

(1) 《参考1》 区局連携促進事業

関連局と連携して様々な事業を戦略的に行うための所要額を事業所管局予算として計上しています。

(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
星川駅周辺のバス交通アクセス向上検討事業	2,000	バス事業者が検討する星川駅南口交通広場に乗入れるバス路線について、既存路線への影響や地元のご意見等を取りまとめ、バス事業者と共有します。 (事業所管局：道路局)
合 計	2,000	

(2) 《参考2》 元気な地域づくり推進事業

市民局からの予算配付を得て、自治会町内会をはじめとする地域の様々な主体が連携して行う課題解決の取組を支援します。

(単位：千円)

細目事業名	予算額	概要
“輝け、地域力！”事業	1,120	少子高齢化や多様化する地域課題に対して的確に対応するため、地域支援に取り組むとともに、地域と行政の協働を推進します。
地域・まちづくり活動支援事業	689	地域・まちづくりにつながる社会的公共性を持つ区民活動を支援し、「区民との協働による個性豊かな地域づくり」の促進を図るために、事業費を補助します。
保土ヶ谷ほっとなまちづくり 地区別計画推進事業	310	保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）地区別計画は、地域の様々な人や活動団体と区役所等の関係機関が協働して取り組む計画です。地域住民が主体となって取り組む地区別計画の推進や策定、地域課題の解決を支援します。
合 計	2,119	